



Nexus 6 バッテリーの交換

このガイドを使って、Nexus 6 に搭載されたバッテリーを取り出して、交換できます。

作成者: Marina Moore



はじめに

充電してもスマートフォンの電源が入らない、または充電ができない場合は、バッテリーの交換を検討しましょう。このガイドでは、新しい効果用バッテリーを装着するために、Nexus 6のバッテリーを取り外します。

バッテリーが膨張している場合は、[適切な方法で処理してください](#)。

ツール:

- Paper Clip (1)
- T3 トルクスネジ用ドライバー (1)
- ピンセット (1)
- iPhone SIMカード取り出しツール (1)
- スパッジャー (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- 1 x T4 Torx Screwdriver (1)

部品:

- Google Nexus 6 リアパネル (1)
- Google Nexus 6 ミッドフレーム (1)
- Google Nexus 6 充電コイル (1)
- Nexus 6 リアカバー用の接着剤 (1)

手順 1 — SIMカード



- SIMカードのエジェクトツール(もしくは紙クリップ)を使って、デバイス上部にある穴に差し込んで、SIMカードホルダーが出てくるまで押し込みます。この作業には力が必要です。
- SIMカードとSIMカードホルダーを取り出します。

手順 2 — リアケース



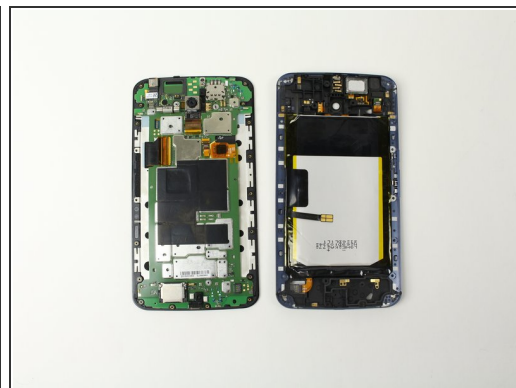
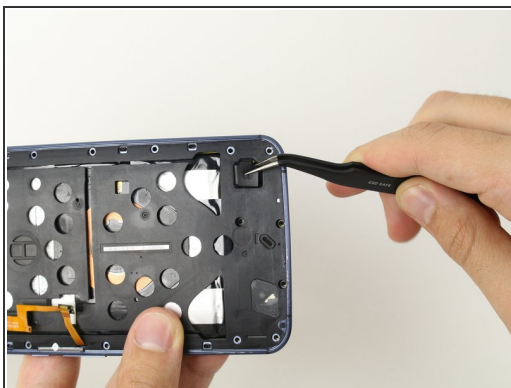
- このガイド中の作業では、柔らかい布などを作業台に敷いて、スクリーンに傷が入らないようにします。
- 柔らかいプラスチックの開口ピックを使って、裏側ケースをこじ開けます。
⚠ 左側の音量キーの隣にある電源と音量のキーのリボンケーブルにご注意ください。リボンは露出しており、開口ツールでダメージを与えてしまうことがあります。
- 手で慎重にデバイス本体からリアケースから引き離します。ケースはデバイスの一部に接着剤で固定されているため、この作業には多少の力が必要になる場合があります。ケースが若干変形しても心配しないでください。
- ① 接着剤を柔らかくするには、[iOpenerの利用方法](#)を参照してください。

手順 3



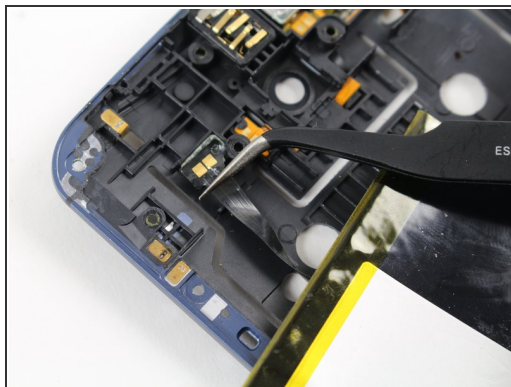
- 2.3 mm T3トルクスネジをT3トルクスネジ用ドライバーを使って、合計22本外します。

手順 4



- ピンセットを使って、デバイスの下側に付けられたゴム製のプロテクタを外します。
- スパッジャーを使って、バッテリーコネクタケーブルと反対側から接続を慎重に外します。
- バッテリーの側面とマザーボードの側面を、手でゆっくりと引き離して完全に分離します。

手順 5 — バッテリーの解体



- 両手で、バッテリーをケースから引き離します。
- ピンセットを使って、バッテリーコネクタの接続を外します。バッキングプレートからケーブルを剥がさないように注意しながら、硬いバッキングプレートの下に差し込んで持ち上げます。
- 古いバッテリーに付いている充電コイルの位置を測定し、新しいバッテリーの正しい位置に移してください。充電コイルをゆっくりと慎重に剥がします。
- 充電コイルを新しいバッテリーに移します。反対についている4つのワイヤコネクタは、デバイス本体上の接合地点/ピンの位置を測定して、バッテリー裏側の正しい位置に移してください。

手順 6 — トラブルシュート



- 充電ケーブルを差し込みます。充電中のサインが表示されても、電源をオンにできない場合は、サイドボタンが接続されているか確認してください。ゴム製カバープラグをはがして、コネクタをレセプタクルに押し込みます。
- ワイヤレス充電が機能していない場合、完全に起動して動作可能なデバイスで試してください。
- それでもワイヤレス充電が機能しない場合は、再度全てのパーツを解体して、デバイスのサイドに付けられた4つのピンを反対側の充電コイルコネクタ側に移します。
- ネジで締め直した後に、両側が閉じない場合は、バッテリーが多少曲げてカーブの程度を調整してください。これは以前のバッテリーの形状と一致させます。この両側を閉じるために力は要りません。
- リアカバーの接着剤が弱い場合は、再取り付けする前にヘアドライヤーで接着剤を温めて柔らかくして除去してください。交換用カバー(新しい接着剤付き)は比較的安価で購入できます。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの [キャリブレーションを行なってください](#)。